



研修は日本福祉大学の白尾久美子先生から  
臨地実習の意義等々の講義を頂きスタート!!!!  
グループ討議にも参加して頂きました

■2017.6.12

臨地実習指導者研修会がありました。研修の目的は、これから臨地実習指導者の役割を担う看護職員が効果的な学生指導の方法を学ぶことです。

研修では①学生をやる気にさせるためにどうするか、②学生が主体的に実習するためにどうするか、③臨床にいる看護職だからこそできる指導者の役割をブレインストーミング法でグループ討議をしていました。指導者としての役割認識を持ちつつ、受け入れ体制を再考しながら学生のニーズにあった臨地実習が展開できればいいなあと感じました。

尚、今年度から【教育環境改善チーム】を立ち上げました。病院の基本方針に「教育・研修病院として豊かな人間性を有する医療人を育成します」と掲げましたので、看護職だけでなく学生実習を受け入れている全職種の教育担当者が集まり、学生の実習環境や全職員を対象とした教育・研修のあり方を整備しはじめています。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。